

先日の運動会では、たくさんの応援をありがとうございました。運動会までの日々も毎日「あと〇回寝たら…」と一日一日近づいてくる運動会に目をキラキラ輝かせ、初めてお家の方に見てもらえる喜びにウキウキの子どもたちでした。友だちと一緒に身体を動かす喜びや楽しみに待つ気持ちを共有することができた運動会でした。これからも「やってみよう」とする意欲を大切に、いろいろな運動遊びを楽しみたいと思います。

また、うさぎ組では今、恐竜愛が熱いです。毎日1頭ずつ恐竜紹介（発見場所、食べるもの、特徴、得意技など）をして、すっかり恐竜に詳しい子どもたちです。写真を見たり、クイズを出したりしてもすぐに「〇〇恐竜でしょ？」と答えが出てきて驚きです。うさぎ組は恐竜博士でいっぱいです。

10月も新たな恐竜との出会いを楽しみつつ、戸外では散歩に出かけて季節の変化に気づいたり、秋の自然を発見したりすることも大切にしたいと思います。室内では、セロテープやビニールテープの使い方を知ったり、ハサミを使って形を切ってみたり、イメージした物を自分で作る喜びも感じたいと思います。そして10月から、縦割りグループ（3、4、5歳児混合のグループ）での活動を予定しています。お兄ちゃん、お姉ちゃんと関わる中で憧れの気持ちを持つことやつながりを広げることを大切にしたいと思います。また、お家の方に用意してもらったスモックを着てクッキングも予定しています。10月も盛りだくさん、楽しみます。

時折吹く風が心地よく、過ごしやすい季節になってきました。先日の運動会では、子どもたち一人ひとりがいきいきと楽しんで取り組む姿を見て、成長を感じとても嬉しく思いました。パラバルーンでは「みんなで心を一つに！」を合言葉に友だちと力を合わせて取り組む楽しさや喜びを共有することができました。これからも、友だちと一緒に遊ぶことの嬉しさを感じたり、自分たちで遊びのルールを話し合って決めたりして、仲間関係がさらに深まっていくように見守っていきたいと思います。

今月は、『ひつじぐみハロウィン！』を思いきり楽しみます。みんなで意見を出し合って室内を装飾したり、それぞれが思うお化けを考えて仮装の衣装作りをしたりして、表現することを楽しんでいきたいと思います。

また、今月から幼児クラスを3グループに分けて過ごす縦割りグループでの活動が始まります。クッキング・制作・散歩などの活動を通して、異年齢の友だちと関わる楽しさを感じていきたいと思います。

残暑が厳しい9月でしたが、汗をたくさんかきながら元気に過ごしていた子どもたちでした。先日の運動会では、最後まであきらめずに挑戦する姿や、友だちと協力して一つのものを作り上げる喜びを感じながら過ごす姿が見られました。取り組みの中では、組体操の場所取りやリレーのバトンパスなど、時にはうまくいかないこともありましたが、その都度話し合い、解決策を考え、励まし合いながら前へ向かって進もうとする姿に成長を感じていました。仲間との繋がりを感じ、お互いの存在を認め合いながら共に成長する機会をこれからも大切に過ごしていきたいと思います。

10月は、異年齢の友だちを招待して、ハロウィンのお店屋さんごっこを行う予定です。どんなことをすれば喜んでくれるのか、また、どのように関わればいいのかなど、自分たちよりも小さい友だちのことを様々な視点で考え、準備をしていく中で知恵を出し合うことや工夫することを大切に、楽しみながら進めていきたいと思います。

ある日の夕方、
部屋の窓からテラスの
花壇近くをみていたAくん。

Aくん「あっ!! 恐竜の卵!!」
Bくん「えっ?どこ?あっ!
ほんとだ!!」
恐竜の卵あったよー!!」

あっという間にみんなで窓の側に集まって恐竜の卵!?を観察。担任も呼ばれて、よく見てみると、幼虫が丸まってウズウズ動いていました。子どもたちの期待でいっぱいいなさざしに…

「おお! 恐竜の卵か…」と真実はそっとすることにしました。恐竜が大好きなうさぎぐみです。



運動会前日の
お昼寝前、担任が「明日は運動会だから、ゆっくり体を休めよう」と話をしました。すると…

Aちゃん「うん! 明日の楽しい運動会の夢をみよう」

Bちゃん「そうしよう」

Cくん「夢みれるかな…」と、うきうきと話して目を瞑る子どもたちの姿がとてもかわいらしかったです。



運動会のリハーサルが
終わったあとのこと。

Aくん「先生、今日の組体操良かったよな!」
保育者「うん! とってもカッコよかったよ」
Bくん「じゃあさ、もうそろそろ技増やしてもいいんじゃない?」
Cちゃん「二段ベッドとかできるんじゃない?」
Dちゃん「いや、それよりブリッジもうちょっとできるようになったほうがええんじゃない?」

運動会3日前にしてこの意欲的な言葉に、子どもたちのやる気を感じていました。

